



本フォーラムに関連する部門 あるいはご関心をおもちの部門にご回覧下さいますようお願い申し上げます。

■ 「マルチメディア推進フォーラム — PART 968 — 」開催内容  
(主催)マルチメディア推進フォーラム

テーマ 「これからのまちづくり」 ～持続的な社会の実現に向けた都市デザインとは～

日時 2025年 2月 5日 (水) 13時00分～17時00分

時間	講演内容	講師
<p>(本フォーラムの趣旨・論点)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 社会課題可決を見据えたまちづくりへのチャレンジの現在地 (事例)</li><li>● これからのまちづくりの課題と求められる視点</li><li>● 有識者コラボレーションによる更なる発想の拡大・転換</li></ul>		
<p>人口減少、首都圏への一極集中、環境問題等、日本の抱える課題はこれからのまちのあり方を大きく変容させつつある。従前からそれらに対するソリューションとしてコンパクトシティ化、データやデジタルサービス等のICTの利活用や住民参加のためのコミュニティづくり等、様々なアプローチが試みられてきた。住民を主体としつつも社会課題に向き合いながら包摂的に取り組むまちづくりの現在地はどうなっていて、今後どこに向かうのか。今後のまちづくりに必要なコンセプトを掲げ現場での実装に取り組む有識者を交えてその展望について議論する。</p>		

13:00 ～ 13:10	「趣旨説明」	質疑応答	森川博之氏 東京大学大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 教授
13:10 ～ 14:05	「これからのまちづくりのトレンドと課題 ～地区を舞台とするスマートシティと地域の経営～」 ●スマートシティの意義を考える：スマートシティは、まちづくりに何をもたらしたのか、もたらすのか。 ●米国と我が国の最近の都市開発のモデルと都市デザインの方向性：米国ボストンのInnovation Districtと柏の葉スマートシティの取組 ●我が国のポストSociety 5.0のスマートシティの方向性と地区のタイプ ●魅力的な公共空間と高度なデジタルサービスの導入にもとづく地区スケールの都市デザインに求められる方法論と専門性 ●地域の担い手の育成と組織体制づくりから地域の経営へ	質疑応答	出口敦氏 一般社団法人UDCイ ニシアティブ 代表理事 東京大学大学院 新領域創成科学研 究科 教授
14:05 ～ 14:45	「公民連携のまちづくりの今とこれから」 ●なぜ公民連携が必要なのか？ 人口減少に伴う公共サービスのシュリンク＆ それに伴う地方都市の負のスパイラル ●パブリックな価値を持つプロジェクトを民間事業化（収益事業化）して 自走させる ●自走化のための検証活動として社会実験を行う （社会実験はイベントではない。検証データを集める活動）	質疑応答	尾崎信氏 ネイバース株式会 社 代表取締役 東京大学大学院 特任研究員
14:45 ～ 15:25	「滞留空間をいきいきとした！交流ステーションに」 ●既存の往来のある場の広場化 ●地域の宝を眺められる居場所の創造 ●深い軒下の価値、隣接開口部のデザイン	質疑応答	山下裕子氏 ひと・ネットワー ククリエイター ／広場ニスト
(休憩) (15:25～15:40)			
15:40 ～ 16:00	「ローカル社会基盤のブランディング」 ●都市部との関係性を持ちつつ各地域の文化・歴史・社会的文脈が果たす役割が重要な時代において、ローカル社会の基盤が持つ独自性や価値を見直し、持続可能な方法で発展させるためのブランディングが必要となっている。 ●グローバル規模での地域間交流（インターローカルティイー）においては単なるグローバル化とは異なり、未来を共創するために互いの考えや文化、経済、環境、社会などのつながりを含めた共有のための考え方があ る。 ●多層的で双方向的な交流を重視しつつローカル社会基盤の価値を再解釈し、物事の起点からブランディングへと育て持続可能な発展のためアイ デアを探る。	質疑応答	服部滋樹氏 graf代表 京都造形芸術大学 教授
16:00 ～ 17:00	パネルディスカッション ●公民連携のあり方 ●都市のデザインとブランディング ●まちづくりへの更なるチャレンジに向けて必要なこと  モデレーター 東京大学大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 教授  パネリスト ネイバース株式会社 代表取締役 東京大学大学院 特任研究員 ひと・ネットワーククリエイター／広場ニスト graf代表 京都造形芸術大学 教授		森川博之氏   尾崎信氏 山下裕子氏 服部滋樹氏

- 当日、講師の都合により、代理講師による講演あるいは講演順序を変更する場合があります。
- 受講者交替可。

本フォーラムに関連する部門 あるいはご関心をおもちの部門に  
ご回覧下さいますようお願い申し上げます。

# 「マルチメディア推進フォーラム」委員会

(順不同 敬称略)

**委員長**  
**齊藤 忠夫** 東京大学 名誉教授  
**(運営諮問委員会幹事)**  
**代表幹事**  
**齊藤 忠夫** 東京大学 名誉教授  
**副代表幹事**  
**服部 武** 上智大学 理工学部 客員教授  
**森川 博之** 東京大学 大学院工学系研究科電気系工学専攻 教授  
**成宮 憲一** 一般社団法人 科学技術と経済の会 専務理事  
**幹事**  
**尾上 誠三** 国際電気通信連合 (ITU) 電気通信標準化局長  
**川野 真穂** 総務省 国際戦略局 技術政策課長  
**間宮 淑夫** 内閣官房 内閣審議官  
**渡邊 昇治** 経済産業省 商務情報政策局 総務課長  
**西尾 崇** 国土交通省 大臣官房 技術調査課 建設技術政策分析官  
**立川 敬二** ㈱ハイテクノロジー推進研究所 取締役・特別顧問  
 (宇宙航空研究開発機構 元 理事長)  
**伊藤 寿浩** 日本放送協会 技術局長  
**川添 雄彦** 日本電信電話㈱ 代表取締役副社長  
**星野 理彰** 東日本電信電話㈱ 代表取締役副社長  
**桂 一詞** 西日本電信電話㈱ 代表取締役副社長  
**池田 敬** 日本電信電話㈱ 常務執行役員 技術企画部門長  
**佐藤 隆明** ㈱NTTドコモ 代表取締役副社長 CTO、CAIO、CPO  
**伊東 匡** NTTアドバンステクノロジー㈱ 代表取締役社長

**田中 秀彦** ㈱NTTデータグループ 執行役員  
**吉村 和幸** KDDI ㈱ 取締役執行役員専務  
**宮川 潤一** ソフトバンク㈱ 代表取締役 副社長執行役員 兼 CTO  
**石原 直** 東京大学大学院 工学系研究科 特任教授  
**浅見 徹** ㈱国際電気通信基礎技術研究所 代表取締役社長  
**遠藤 信博** 日本電気㈱ 特別顧問  
**新野 隆** 日本電気㈱ 取締役 会長  
**木内 道男** 日本電気㈱ 執行役 Corporate EVP 兼 テレコムサービスビジネスユニット長  
**高木 康志** 富士通 (株) SVP システムプラットフォームBG エグゼディレクター  
**石田 貴一** ㈱日立製作所 事業部長  
**伊藤 明男** ㈱日立国際電気 副社長執行役員  
**加茂下哲夫** /㈱ソリューションズ & ネットワーク㈱ 代表執行役員社長  
**(主な設立発起人)**  
**齊藤 忠夫** 東京大学 名誉教授  
**吉川 弘之** 東京大学 元 総長  
**立川 敬二** ㈱ハイテクノロジー推進研究所 取締役・特別顧問  
 (宇宙航空研究開発機構 元 理事長)  
**杉本 榮一** 自由民主党 元 政務調査会 調査役

**(最高顧問)**  
**甘利 明** 元・経済産業大臣  
**金子 一義** 元・国土交通大臣  
**林 芳正** 元・防衛大臣

## マルチメディア推進フォーラム — P A R T 968 — 開催

●日時 2025年 2月 5日 (水) 13時00分～17時00分

●本フォーラムは会員様限定Zoomでのオンラインフォーラムとなります。  
 オンラインのみの開催となりますのでご了承の上お申込み下さい。  
 (一部、一般受講も受付けておりますのでご希望の方はお問合せ下さい。)

●**受講料** ¥53,680.- (消費税を含む) ●**参加申込要領**  
**●申込先** 事務局 ハイテクノロジー推進研究所 TEL (03)-6416-0190  
 〒150-0036 渋谷区南平台町15-12 南平台アイアイビル2F FAX (03)-6416-5351  
 E-mail fm@ahri.co.jp  
**●申込方法** 申込書に所定の事項をご記入の上、**FAX又は、Web上**  
 (<http://www.ahri.co.jp>)にてお申し込み下さい。  
**●送金方法** 銀行振込 **みずほ銀行 渋谷中央支店 1554932 (普)**  
**三菱UFJ銀行 渋谷明治通支店 3504194 (普)**  
 ※領収書のご必要な方は、通信欄にご記入下さい。  
**●キャンセル** フォーラム開催前、1月29日までのキャンセルは可能ですが、お電話にてご連絡お願い  
 申し上げます。その後のキャンセルについては、お申し受けできませんのでご了承下さい。その場合は  
 代理の方の出席が当日配布の「資料」の送付をもって出席とさせていただきます。  
**●申込書について** ご記入頂いたご連絡先は本フォーラムの事後連絡として使用させていただきます。  
 尚、今後開催されるフォーラム等のご案内を配信(又は送付)させていただきますが、今後 弊社からのご案内を  
 停止される方は、事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

きりとり線

## 「マルチメディア推進フォーラム — P A R T 968 — 申込書

(申込日) 月 日

会社名		TEL ( )	—
		FAX ( )	—
		E-mail:	
会社住所	〒		
NO	受講者・所属・役職	受講者氏名 (ふりがな)	
		-----	
		-----	
支 払 方 法	●銀行振込 ( ) 銀行 ●年 月 日振込予定	通信欄	請求書—要・不要